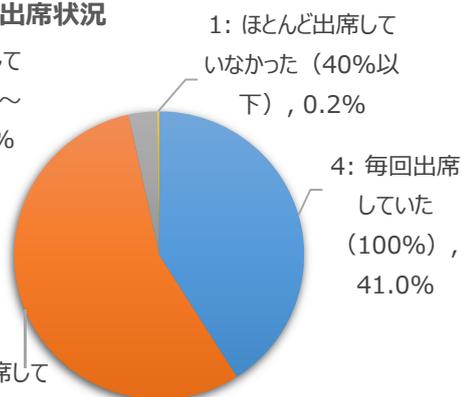


2023 年度前期授業アンケート 全体概要

Q1 学生の出席状況

2: あまり出席して
いなかった (60～
41%) , 3.2%

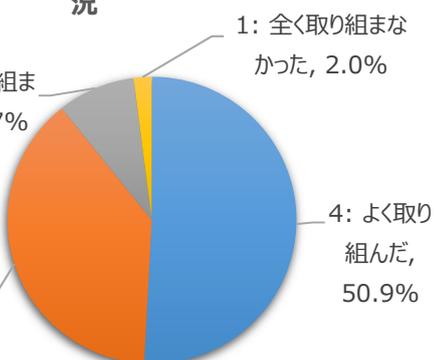
3: 大体出席して
いた (99～
61%) , 55.6%



Q2 予習・復習・課題などへの取り組み状況

2: あまり取り組ま
なかった, 8.7%

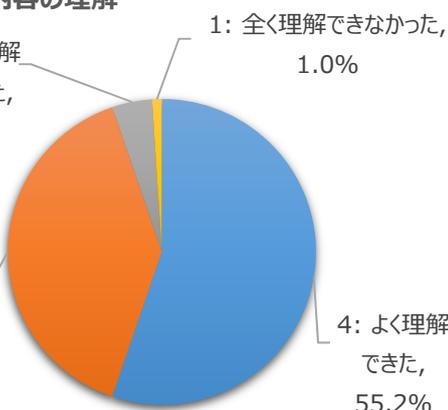
3: まあまあ取
り組んだ,
38.4%



Q3 授業内容の理解

2: あまり理解
できなかった,
4.2%

3: まあまあ
理解できた,
39.6%



実施概要

1. 目的:

学生の授業の理解度、授業運営方法の有効性などを把握し、担当教員の授業改善に役立てる。

2. 対象科目:

実習科目、複数教員科目を除く全科目
(242 科目: 専任 175 科目、非常勤 67 科目)

3. 調査方法・項目:

Google Form による web アンケート

13 項目 (うち自由記述 2 項目)

4. 調査期間: 6 月 30 日 (金) ~ 7 月 13 日 (木)

5. 回答状況: 延べ 2743 件の回答

6. 回答率*: 専任 55.3% (56.8%)
() は前期 非常勤 51.0% (50.0%)
全体 54.1% (54.5%)

※科目別には、0%~100%とばらつきが見られた。

■「Q2 予習・復習・課題などへの取り組み状況」については、「よく取り組んだ」と「まあまあ取り組んだ」を合計すると、89.3%となり、昨年度後期 (89.8%) と同様に課題等に熱心に取り組む学生が多かった。

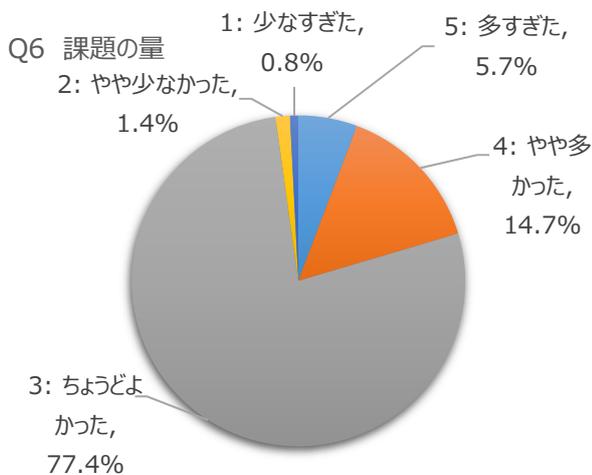
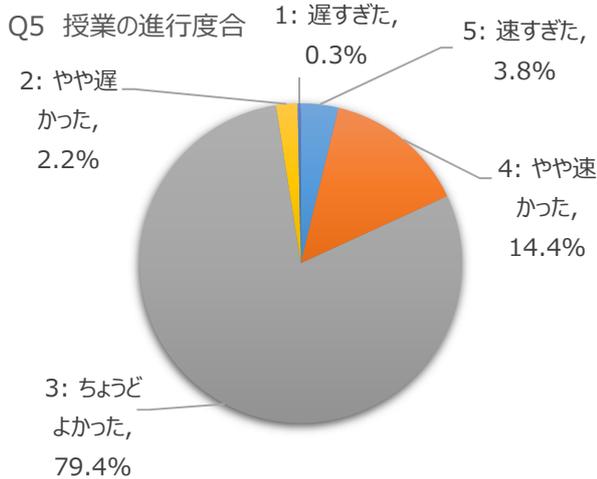
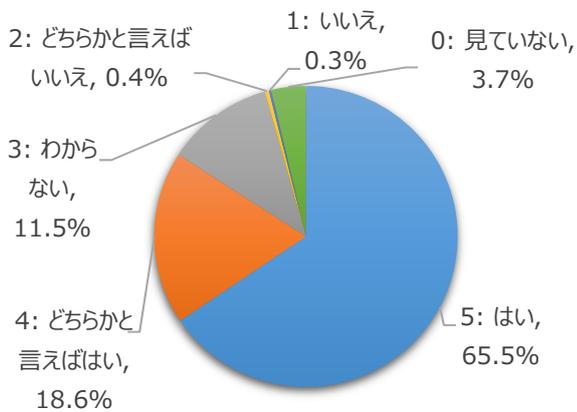
■「Q3 授業内容の理解」については、「よく理解できた」と「まあまあ理解できた」を合計すると、94.8%となり、前期と比べても授業内容を理解している学生が増えている。(昨年度後期 94.4%)。

■「Q5 授業の進行度合 (79.4%)」、「Q6 課題の量 (77.4%)」については、どちらも 70%以上の学生が「ちょうどよい」と回答している。(昨年度後期はそれぞれ 78.2%、78.1%)。

■「Q7 教員から学生へのフィードバックの有無」は、「はい」「どちらかといえばはい」の合計が 87.0%であり、昨年度後期と同程度で推移している。(昨年度後期 87.1%)。

2023 年度前期授業アンケート 全体概要

Q4 「シラバス」の授業への適切な反映



■ 「Q8（教員による）学生の対する授業参加への促し」および「Q9 担当教員の熱意」については、「はい」「どちらかといえばはい」を合計するとそれぞれ 95.3%、98.0%となっており、「Q10 総合満足度」の高さ（「はい」「どちらかといえばはい」の合計 96.0%）につながっている。

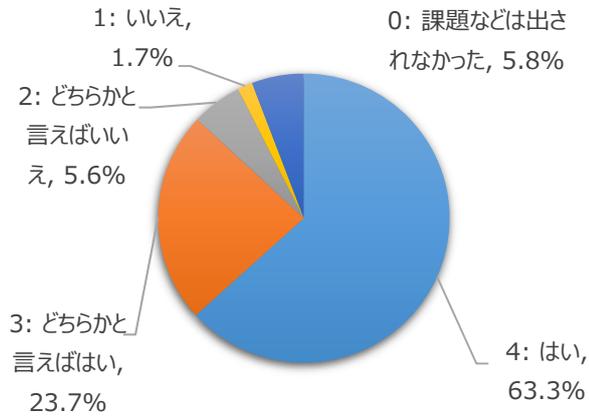
■ 「Q11 開智式教育にもとづく授業方法」は、今年度前期と比較し、以下の 5 項目で「多かった」が上昇した。

- ①レジュメや資料の工夫 (+1.4 ポイント)
- ②ディスカッション (+3.1 ポイント)
- ③グループ・ペアワーク (+3.5 ポイント)
- ⑦教員の ICT 機器の活用 (+0.8 ポイント)

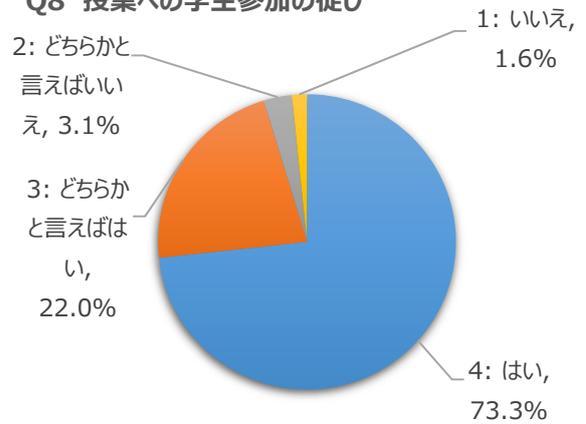
昨年度後期と比較して④⑤⑧の項目が前回よりも減少しているため、今後の課題となる。

2023年度前期授業アンケート 全体概要

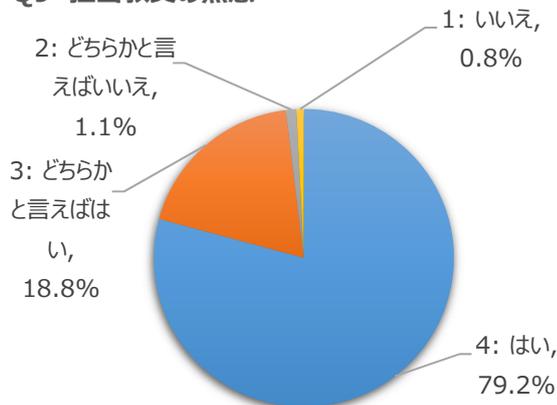
Q7 教員から学生へのフィードバックの有無



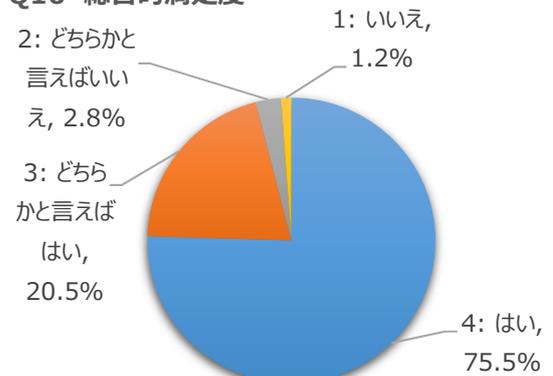
Q8 授業への学生参加の促し



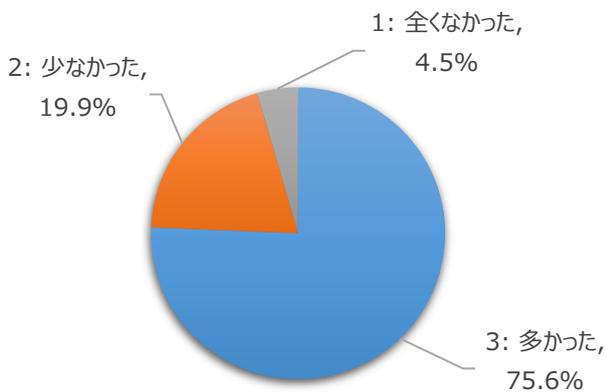
Q9 担当教員の熱意



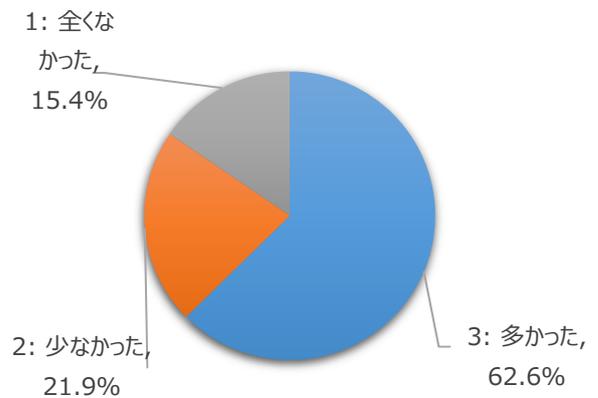
Q10 総合的満足度



Q11 ①レジュメや資料の工夫

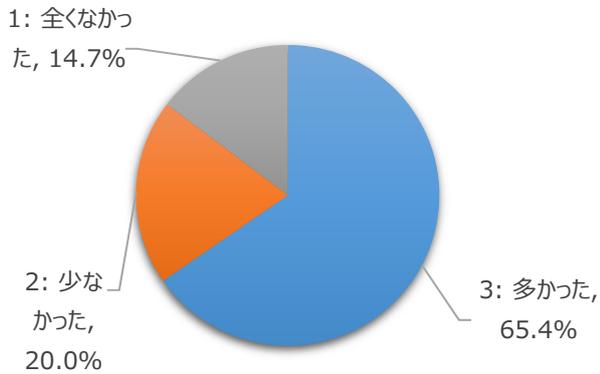


Q11 ②ディスカッションの有無

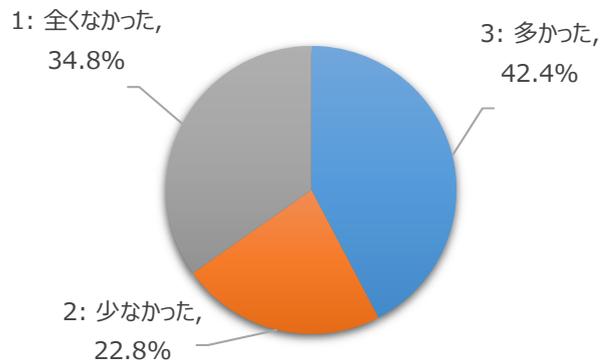


2023 年度前期授業アンケート 全体概要

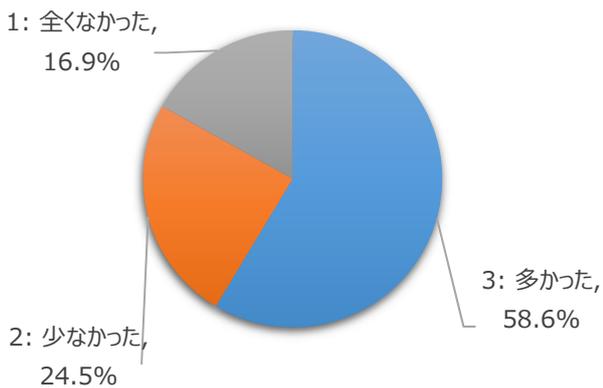
Q11 ③グループワークやペアワークの有無



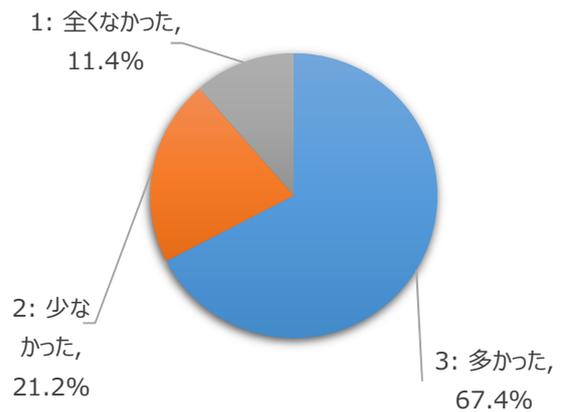
Q11 ④プレゼンテーションの有無



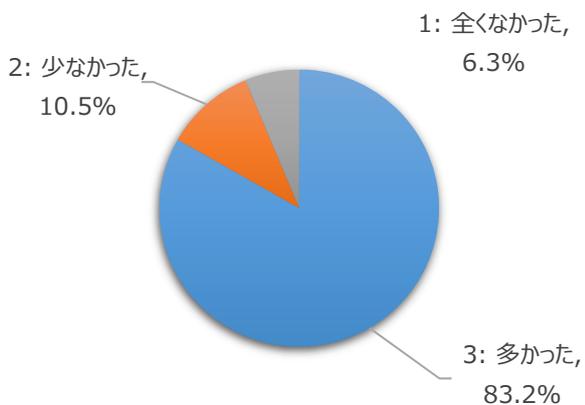
Q11 ⑤学生のPC・タブレット使用



Q11 ⑥ビデオ（動画）やビジュアルの工夫



Q11 ⑦教員のICT機器の活用



Q11 ⑧英語による説明やキーワード紹介 (英語科目を除く)

